



廃棄物(家庭ごみなど)の 野外焼却はやめましょう

法律(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)により農業などを営むためにやむを得ないなどの例外を除き、ごみなどの廃棄物の野外焼却は禁止されています。

家庭ごみは市のごみ収集に出し、ダイオキシン対策のなされた施設で焼却処理することが、わたしたちの身近な環境を保全することにつながります。

また、ごみを出さない工夫をし、ごみの量を減らしましょう。※例外の場合でも、煙やにおいが隣近所の迷惑となり、近隣の生活環境に与える影響が軽微でない場合には焼却しないでください。

エコライフ体験教室

10月22日、熊本県環境センターと地球温暖化防止推進員が中心となり、ヴィーブルでエコライフ体験教室が行われました。

エコクッキングなど4つの分科会に分かれ、ごみを減らし環境への負荷を少なくするライフスタイルを体験しました。



ペットを飼っている皆さんへ vol.2



ペットに関する苦情の多くは犬、猫に関するものです。中でも特に多い苦情を紹介します。

○ふん尿の放置

他人の土地や公園などの公共施設を犬のふんなどで汚すことは、軽犯罪法違反です。

散歩時のふんの放置はみんなの迷惑となります。散歩の時は、ふんを処理するビニール袋を持って適正に処理をするか、散歩に行く前には自分の敷地内で排泄させるなどしつけをしましょう。

また、犬小屋内外の掃除は定期的に行い、ふんの放置・臭いや毛の飛散で近所に迷惑をかけないようにしましょう。

○放し飼い

訓練されているから、小さいからなど犬を放し飼

する飼い主が見受けられます。人や他の犬にかみついたり、交通事故の原因にもなったり、非常に危険です。公園や河川敷などでも絶対に放し飼いはいけません。また、猫についても、室内飼いが好ましいとされています。

動物が嫌いな人や子どもにとっては、訓練されていても、小さくても恐ろしい存在だということを意識し、他人に迷惑にならないようにしましょう。

○鳴き声

上記以外で犬に関して多い苦情は「鳴き声」です。犬の鳴き声は、人によっては非常に不愉快に感じるものです。犬を番犬として飼う人もいますが、「無駄吠え」をさせないしつけをし、また、散歩をするなどして犬にストレスを感じさせないようにしましょう。

資源物分別の コーナー

今月は資源物I(白色トレイ・発泡スチロール)についてです。

資源物Iはプラスチックの原料などとしてリサイクルされます。

【分別の注意点】

- トレイは両面が白色のものだけになります。
- 汚れているものは洗ってから出してください。
- 収集は拠点回収になります。普段出しているごみステーションではなく、拠点回収場所に出してください。
- 廃蛍光管とは別の収集日になります。ごみカレンダーで収集日を確認のうえ、出してください。



乳がんが
増えています。

30

人に1人が乳がんにかかるといわれており、熊本県でも女性のがんのトップは乳がんです。

40〜50代にピークがあるといわれ、乳房のしこりや、乳頭から分泌物などがあればもちろん、症状がなくても30歳以上の人には年に1回の検診をお勧めします。

(40歳以上で昨年マンモグラフィ(乳房X線検査)検診を受けた人には今年は、乳房超音波検診をお勧めします)



乳房超音波検査とは

人

間の耳には聞こえない音(超音波)を体内に送信し、臓器に当たり反射する音を画像として表示します。超音波検査では手に触れないようなしこりを見つけ出すことができます。放射線ではありませんので、身体に無害です。また、乳房密度が高くマンモグラフィ(乳房X線検査)の有効性が期待できない30代の人にも適した検診です。

20代の若年層で
急激に子宮頸がんが
増えています。

子

宮頸部がん検診は頸部から細胞を採取し、それをガラス板に塗り顕微鏡で診断します。上皮内がんを含めた頸がんの発生率は、この20年間で20〜24歳では約2倍に、25〜29歳では3〜4倍に増加しています。これは、頸がんはヒトパピロ

1 マウウイルス(HPV)の感染が関与しており、性活動が活発な若い年代での感染の機会が増えているためと考えられます。

20歳以上の女性へ、
乳がん検診・子宮がん検診
(施設実施分)のご案内

今

年度検診を受ける機会がなかった人に本年12月〜19年2月末まで下記の医療機関で乳がん検診と子宮がん検診を実施します。

※施設での乳がん検診は、乳房超音波と視触診になります。子宮がんは子宮頸部の細胞診です。

持参する物

- ① 問診票(すでに申し込み済みの30歳以上の人には、11月中旬に問診票を送付しています)
- ※ 20代の検診希望者(子宮がん検診のみ)、または問診票を持っていない人は、合

志市役所各庁舎・各支所で問診票をお渡しします。

② 検診料金
あらかじめ予約の上、受診してください。

	個人負担金		委託医療機関	
	30〜69歳	70歳以上		
乳がん 施設検診 30歳から	30〜69歳	70歳以上	庄嶋医院 ☎242-3388	
	1,500円	500円	三隅胃腸科内科外科医院 ☎248-6161	
子宮がん 施設検診 20歳から	20〜69歳	70歳以上	大竹クリニック ☎344-3232	
	1,600円	500円	池田クリニック ☎248-8600	

● 問い合わせ先

健康づくり推進課
健康推進係(西合志庁舎)
☎(242)1183